

# Logic

論理エラー  
Error

1  
R-18

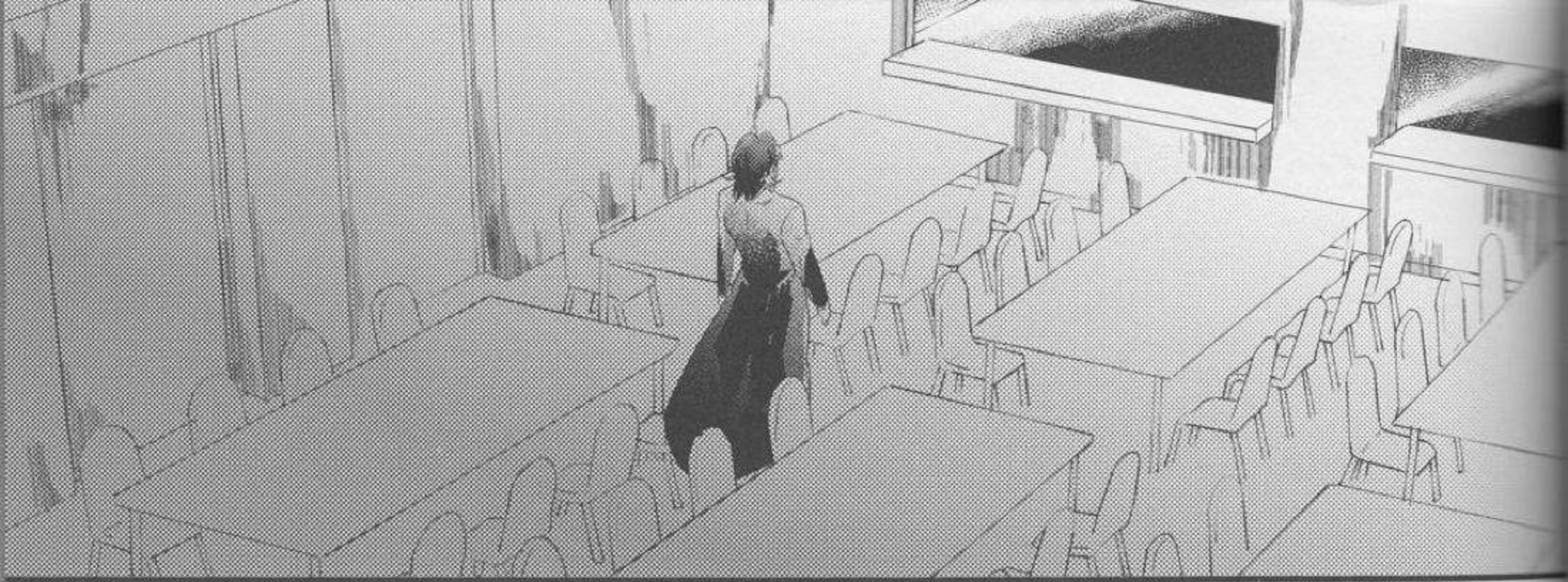




※注意

この本はEXTRAを舞台とした捏造設定本になります。  
本編には無い設定も含んでおりますので  
ご理解頂いた上でお読みください。









ああ



好きなんです  
ね  
麻婆豆腐



以前好んだ  
記憶がある









こちらにも  
立場があるのでな。



熱心なのは  
結構



だが  
日中堂々校内で、  
というのはいただけんな



この学園はムーンセルによって構成された

霊子虚構世界

——通称「SE.RA.PH(セラフ)」

ここでは最後の一人になるまで魔術師<sup>ハッカー</sup>達が殺し合う

これを円滑に運営するための代理人 NPC

彼らは

『かつて存在した何者か』の『再現』にすぎず  
自我も記憶も持たない、唯のプログラムである。



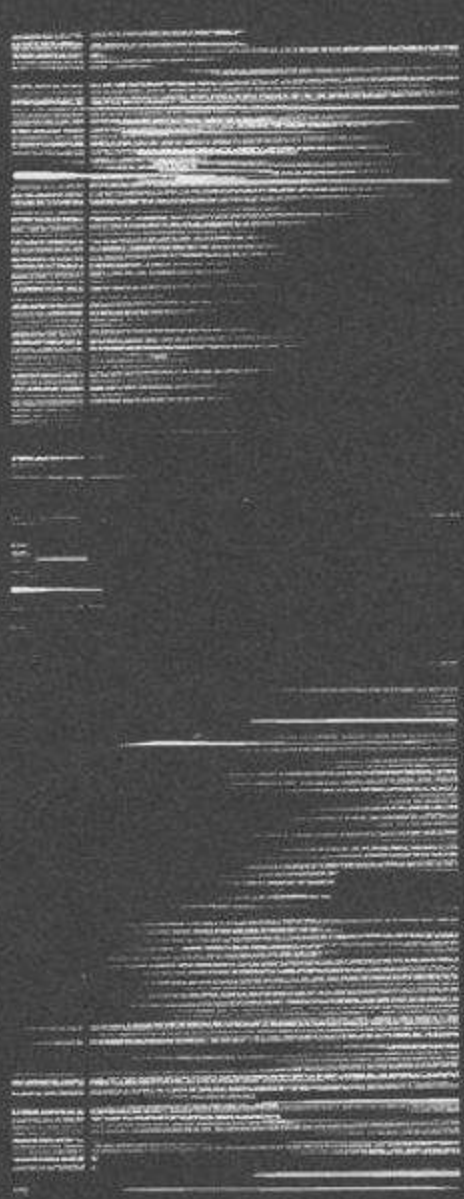






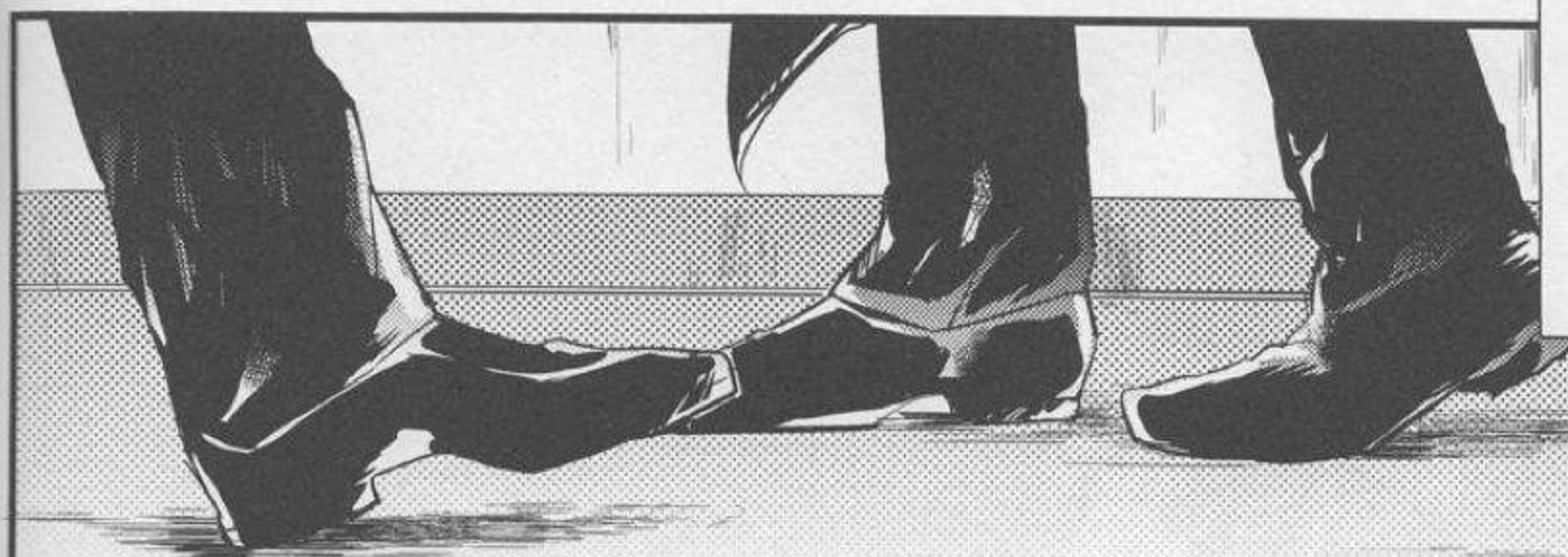
何等かのエラーが  
生じているには違いない

だが不正アクセス  
というよりは……

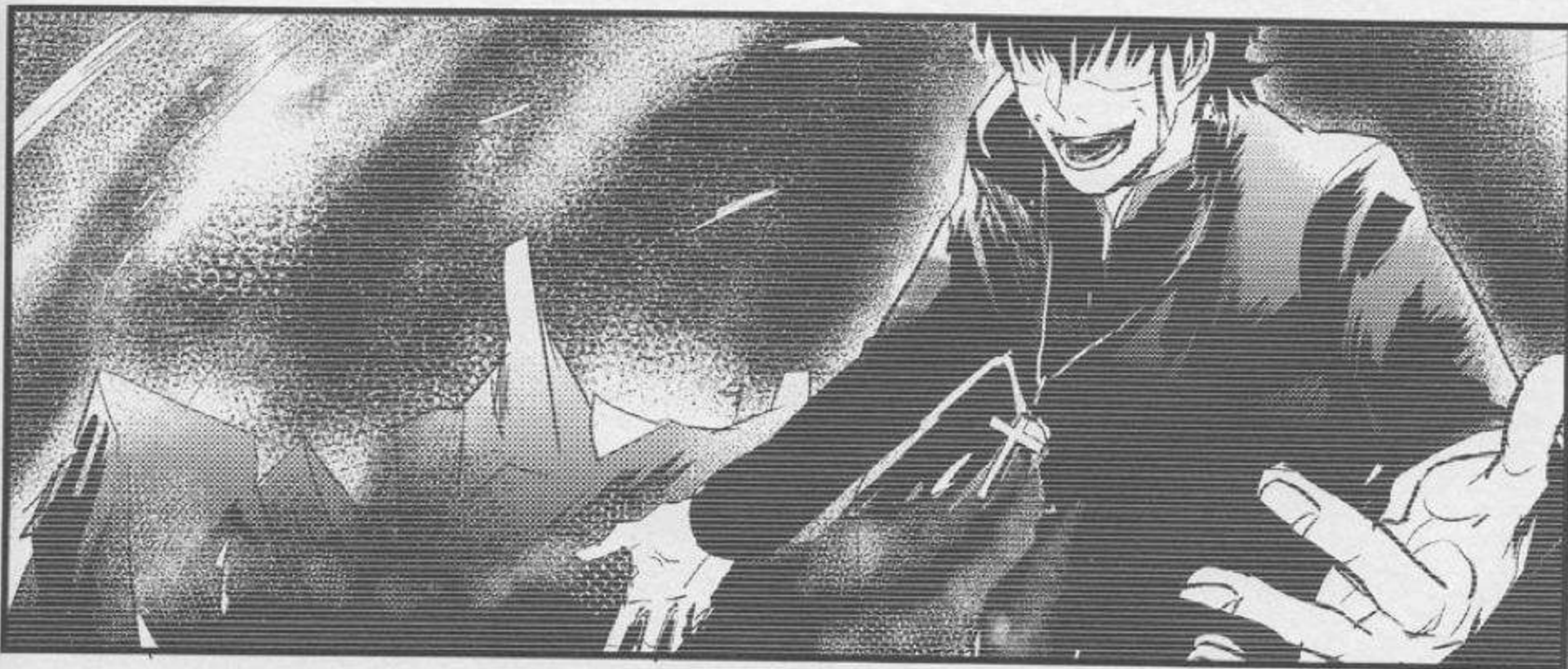




この既視感は



まるで







記憶……？



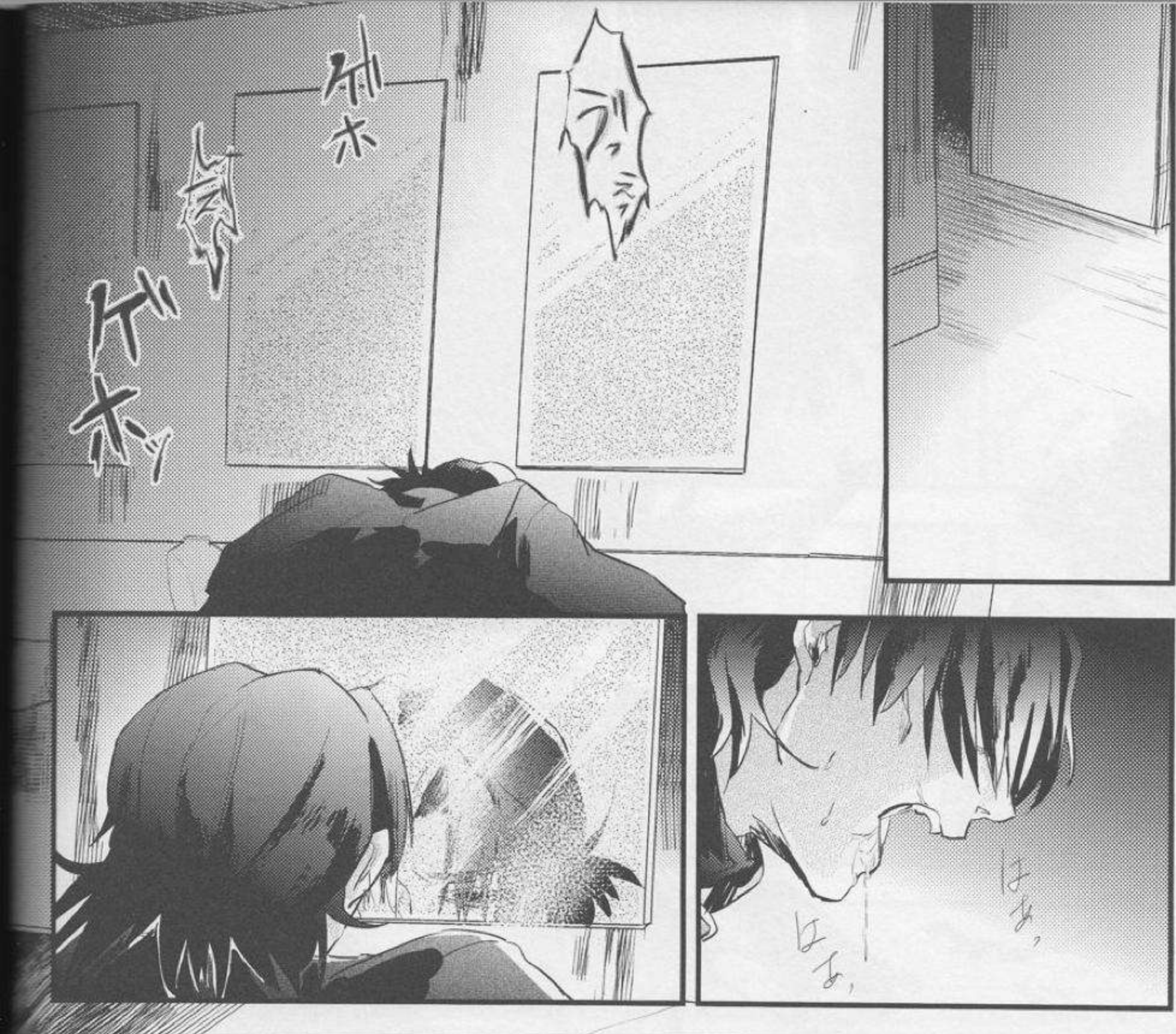




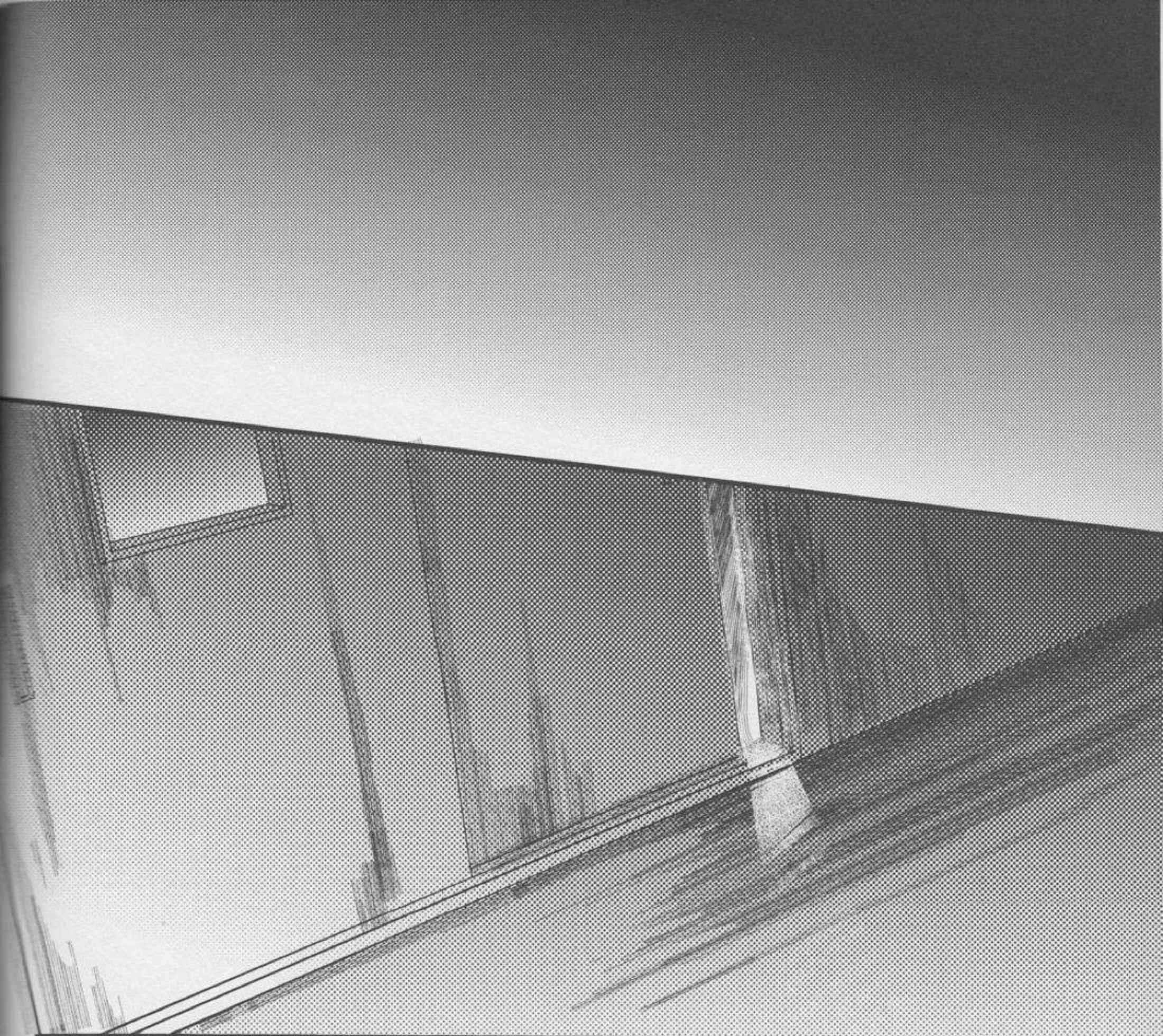














ふっ……う……

っ……

この行いに……  
どのような意義が……

あると言うのです……

意義はある

神父……!!





お前の体内に  
直接データを  
流し込む



そ……  
それでは私が  
外部にハッキング  
された場合に……



そうではない。  
流すデータは



記憶だ





お前の名は

き...れい...

姓は

では

私には...  
設定されてません





その記憶は…？



っ…



人格と容姿を  
模した再現である  
NPCに…

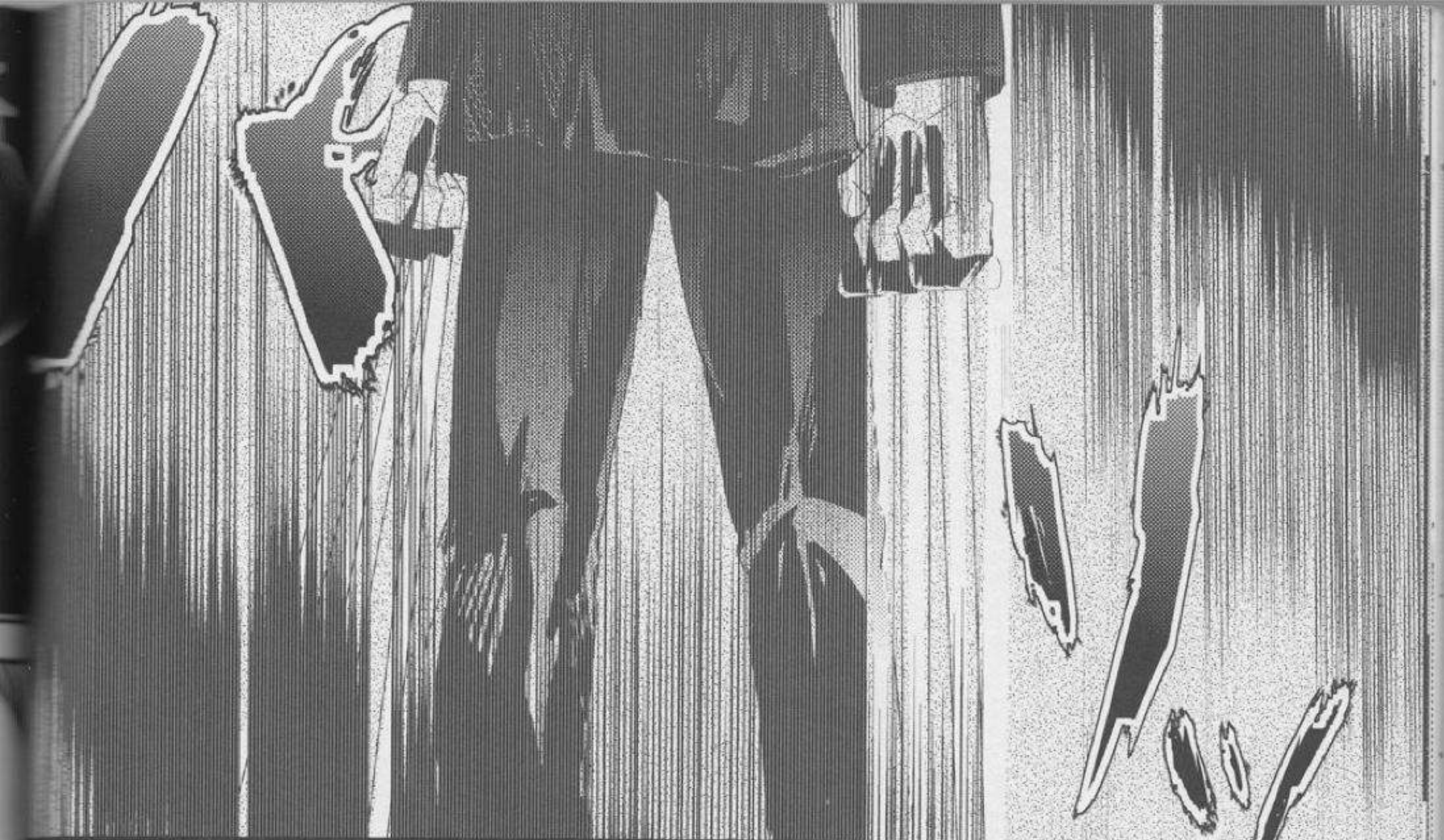
その記憶までは  
再現されません…

そうだったな











何だ...

今のは...

ほう

拒絶か

興味深い  
反応だ

少し大人しく  
してはもらえんかね？

あれは

だが  
そう逃げられては  
やりづらい

あれは

























意識が混濁したか

無理もないがな







記憶は半ばで遮られた



はたして  
お前は届くだろうか





